

〈帝国〉日本をめぐる少女文化

Program

午前の部 名古屋大学大学院人文学研究科・国際言語文化研究科・学生研究発表会

10:00-12:00 《司会進行》陸 洋 [ジェンダー論講座・シンポジウムRA]

研究発表

王 馨怡 [超域文化社会センター・アソシエイト 映像学分野]

- 『浅草紅団』から見る弓子の両性具有性について

小島秋良 [超域文化社会センター・アソシエイト 日本文化学分野M1]

- 日中戦時下の「少女」をめぐる——火野葦平「花の命」の書き換え問題を中心に

高畑早希 [超域文化社会センター・アソシエイト 日本文化学分野M2]

- 宮沢賢治の民話的作品における少年・少女の表象について

鄒 韻 [ジェンダー論講座D3]

- 1930年代の抗日救国と愛し合う少女たち——郁達夫の「彼女は弱い女だ」を中心に

魏 晨 [博士研究員]

- 興亜少女隊の表象について——「満洲」開拓と少女

《コメンテーター》陳 晨 [上海師範大学専任講師]



午後の部 シンポジウム

13:10-13:20 《趣旨説明・総司会》星野幸代 [名古屋大学教授]

講演

13:20-13:50 濱田麻矢 [神戸大学教授]

- 民国少女の大冒険——学んで書いて、恋して産んで

13:50-14:20 韓 承美 [延世大学准教授]

- Modern Girls/New Woman of the Empire in the Age of Nationalism: Gender, Class, and the Politics of “Japan-Connection” in National Imageries

14:20-14:50 飯田祐子 [名古屋大学教授]

- 闘う少女、働く少女 in the 1930s

14:50-15:20 洪 郁如 [一橋大学教授]

- 少女たちの帝国後——台湾人女学生の脱植民地化

☪ 休憩 ☪

15:40-17:00

総合討論

《ディスカッサント》久米依子 [日本大学教授]

《参加費無料・事前申し込み不要》

使用言語:日本語



2019年3月8日(金) 10:00-17:00
名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ
2階レクチャー・ルーム

主催 ● 文部科学省科学研究費基盤研究(A)

「建国初期中国を移動する身体芸術メディア・プロパガンダ—戦時期からの継承と展開」

研究グループ(課題番号:18H03568 研究代表者:星野幸代)

共催 ● 名古屋大学大学院人文学研究科附属超域文化社会センター

お問い合わせ ● 星野幸代 hoshino@lang.nagoya-u.ac.jp



【交通案内】地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車 ①番出口